NO CONTROL

AI BUSINESS AUTOMATION

その仕事、AIに渡せます。

何が自動化できて、何が自動化できないのか。
実例と考え方から、順にご説明します。

READ
読み取る
紙・PDF・音声を

WRITE
書く・作る
議事録・報告・見積を

SEARCH
探して答える
社内の資料から

JUDGE
見分ける
分類する・チェックする

ISSUED BY　合同会社 NO CONTROL

INTRODUCTION

この資料で、できること／できないことが分かります。

> **「ChatGPTは使っている。でも、会社の仕事は減っていない。」**
>
> 多くの経営者から、同じ言葉をお聞きします。この資料は、その理由と打ち手をまとめたものです。

1 **AIが得意な、4つの基本パターン**

「AIで何ができるか」は、4つの型に整理できます。この型を知ると、それを組み合わせて自社のどの業務が自動化できるかが見えてきます。

2 **業務ごとの自動化例と、削減の目安**

管理・営業・現場の3分野について、実際にAIで置き換えられる業務を具体的に挙げ、どの程度時間が変わるかの目安を示します。

3 **自社で始める場合の、最初の一歩**

「どの業務から手をつけるべきか」を判断する3つの条件をお伝えします。ここが決まらないと、AI導入は失敗します。

CONTEXT

ChatGPTは使っている。
でも、会社の仕事は減っていない。

多くの会社が、同じところで止まっています。理由は3つです。

01

個人の時短で終わっている

使いこなせる人だけが速くなり、組織全体の工数は変わらない。属人化したままなので、その人が抜けると元に戻ります。

02

自社のデータを使えていない

過去の見積・顧客情報・マニュアル。会社の資産がAIに渡っていないため、一般論しか返ってこない状態になっています。

03

結局、人が入力している

AIに渡すのも、出てきた答えを貼り付けるのも人。前後の作業が残っているので、トータルの時間はほとんど減りません。

結論

AIを「使う」だけでは工数は減らない。業務フローに「組み込む」と減る。

WHAT AI CAN DO

AIが得意なのは、この4つ。

これが基本の4種類です。実際の業務は、この4つを組み合わせたり応用したりすることで自動化していきます。

READ

読み取る

紙・PDF・メール・音声を、決まった形のデータに変換する。人が目で見て転記していた作業。

請求書 / 契約書 / 音声

WRITE

書く・作る

決まった形の文章を、材料から組み立てる。ゼロから書くのではなく、素材を渡して形にする作業。

議事録 / 報告書 / 見積

SEARCH

探して答える

社内の資料を全部覚えて、聞かれたことに根拠付きで答える。「あの資料どこ？」がなくなる。

マニュアル / 過去案件

JUDGE

見分ける

分類する、チェックする、優先度をつける。ルールが説明できる判断は、AIが持てます。

仕分け / 抜け漏れ / 優先度

POINT

この4つを組み合わせれば、複雑な業務も自動化できます。だから「どの工程を、どう組み合わせるか」の設計が要ります。

自動化できる業務 ①　管理・バックオフィス

「人が減らせない部署」ほど、定型作業の比率が高い。まずここが自動化の本丸です。

01

請求書・領収書の入力

紙やPDFをAIが読み取り、金額・取引先・日付を**自動でデータ化**。人は最後の確認だけ。

月20時間 ▶ **月 2時間**

02

日報・週報の作成

話した内容やメモを投げるだけで、社内の**決まった書式に整形**して出力。移動中でも完了。

1日30分 ▶ **1日 3分**

03

契約書のチェック

自社の雛形と突き合わせ、**変更箇所と注意点を指摘**。見落としのリスクを下げます。

1件2時間 ▶ **1件 15分**

04

社内からの問い合わせ対応

就業規則・経費規程・マニュアルを覚えたAIが、**根拠付きで即回答**。総務の手が空きます。

毎日 数十件 ▶ **8割が自己解決**

※ 自社実績（P.9）を除き、一般的な業務量をもとにした想定値です。実際の削減幅は業務の内容によって変わります。

自動化できる業務 ②　営業・顧客対応

売上に直結する時間を、事務作業に奪われていないか。ここは「売る時間」に直せる領域です。

01

商談後の事務作業

録音から議事録・お礼メール・日報・顧客管理への登録まで、**まとめて自動生成**。

1商談40分 ▶ **1商談3分**

02

見積・提案書づくり

過去の類似案件と価格表をもとに、**たたき台を自動作成**。ゼロから作る時間がなくなります。

半日 ▶ **30分**

03

問い合わせの一次対応

メール・フォームをAIが内容で分類し、**定型は下書きまで用意**。判断が要るものだけ人へ。

返信まで1日 ▶ **返信まで2時間**

04

アプローチ先リストの作成

条件を伝えるとWeb上の情報を集めて、**企業リストを自動で整備**。営業は電話だけに集中。

週8時間 ▶ **週1時間**

※ 自社実績（P.9）を除き、一般的な業務量をもとにした想定値です。実際の削減幅は業務の内容によって変わります。

USE CASES ／ OPERATIONS

自動化できる業務 ③　現場・オペレーション

パソコンの前に座れない人ほど、AIの効き幅が大きい領域です。移動中・現場でそのまま完了します。

01

作業報告・記録づくり

移動中に話すだけで、報告書・記録が完成。**事務所に戻ってからの作業がゼロ**になります。

1回90分 ▶ **1回 5分**

02

写真の仕分け・台帳化

現場写真をAIが内容で判別し、**案件ごとに自動整理**。台帳への貼り付けまで済みます。

1現場3時間 ▶ **1現場 10分**

03

シフト・配車の原案づくり

希望・資格・稼働実績の条件をもとに、**原案を自動で組む**。人は微調整だけ。

1日がかり ▶ **15分＋調整**

04

見積・初期検討のたたき台

条件や図面から、**概算と必要工程の案を提示**。受注前の検討スピードが上がります。

数週間 ▶ **数日**

※ 自社実績（P.9）を除き、一般的な業務量をもとにした想定値です。実際の削減幅は業務の内容によって変わります。

DEEP DIVE

「1つの業務」が、どう変わるか。

例：商談が終わったあとの事務作業。工程に割ると、AIが持てる部分が見えてきます。

BEFORE すべて人が行う（合計 **約40分**／商談1件）

人	人	人	人	人
メモを読み返す	議事録にまとめる	お礼メールを書く	日報を入力する	顧客管理に転記する

AFTER 録音を渡すだけ。人は最後の確認だけ（**約3分**）

人	AI	AI	AI	人
録音を渡す	文字起こし要点抽出	議事録・メール日報を生成	顧客管理へ自動登録	確認して送信

■ AIが持つ工程　□ 人が持つ工程

POINT **人の仕事は「作業」から「確認と判断」に変わる。なくなるのは工程であって、担当者ではありません。**

OUR RESULTS

実際に、こうなりました。

業種はまったく違いますが、やったことは同じ。業務フローを分解して、AIが持てる工程を置き換えただけです。

CASE 01 — 建設現場

93%

設計・見積の工数を削減

4週間かかっていた設計・見積の初期検討を、条件入力から概算・工程案の出力まで自動化。受注判断が圧倒的に早くなりました。

4週間 ▶ 3日

CASE 02 — 介護現場

98%

記録業務の工数を削減

手書きしていた介護記録を、話すだけで所定の書式に整えて完成する形へ。管理職が本来の業務に戻れました。

90分 ▶ 5分

実績

いずれも自社で構築・導入した案件です。御社の業種でも、同じ方法論で進めます。

THE POINT

ここまでの事例は、すべて「他社の答え」です。

同じ業種でも、時間が溶けている場所は会社ごとに違います。御社の答えは、御社の業務からしか出てきません。

だから、最初にやるのは「業務分析」です。

どの業務から手をつけるべきか。判断の基準は、次の3つが重なる場所です。

頻 度

どれくらいの回数か

毎日・毎週くり返している業務ほど、自動化したときの効果が積み上がります。

時 間

1回あたり何分か

1回に何十分もかかる工程は、置き換えたときの体感が大きく、現場が続けてくれます。

ルール

やり方を説明できるか

手順を言葉にできればAIが持てる。「なんとなく」でやっている業務は、まず整理から。

結論

この3つが重なる業務が、御社の「はじめの一本」になります。そこを見つけるのが、業務ヒアリングです。

NEXT STEP

御社の「はじめの一本」を、30分で一緒に見つけます。

無料の業務ヒアリングです。売り込みではありません。お話をお聞きして、AIに渡せる工程があるかどうかを、その場で正直にお伝えします。

STEP 01

業務をお聞きする

どんな業務に、誰が、どれくらい時間を使っているか。30〜45分、オンラインでも対面でも。

STEP 02

動くものをお見せする

お聞きした業務のうち作れそうなものを1つ、実際に動く形で試作します。無料です。

STEP 03

使えそうなら、一緒に作る

試作を見て「使える」と思えたときだけ、次の話を。ご判断はそのあとで構いません。

まずは、いちばん面倒な業務を1つ教えてください。

月10社限定でお受けしています。

無料で業務ヒアリングを予約する ›

会社名 合同会社 NO CONTROL　**所在地** 大阪府大阪市浪速区元町1-7-25　**HP** https://nocontrol.fun/